

「ひきこもりを考える」の開催  
～子ども・若者育成支援推進法の施行を迎えて～

主 催 : 内閣府

後 援 : 厚生労働省

日 時 : 平成22年2月13日(土)13:00～17:00

場 所 : 東京大学 安田講堂

地下鉄 東京メトロ丸の内線又は都営地下鉄大江戸線「本郷三丁目」駅下車

東京メトロ南北線「東大前」駅下車

バ ス JR中央線お茶の水駅前(西口)発都営バス終点「東大構内」下車

対象者 : 行政、医療、心理、教育などの分野においてひきこもり問題に取り組む方、当事者やその保護者、さらに大学生など若い世代を広く対象とします。



第1部 シンポジウム「社会に訴える～社会はひきこもりをどう理解し、どう支援すべきか～」

伊藤 順一郎 国立精神・神経センター精神保健研究所社会復帰相談部長

川上 憲人 東京大学大学院医学系研究科教授

齊藤 万比古 国立国際医療センター国府台病院第二病棟部長

高塚 雄介 明星大学人文学部教授



第2部 ディスカッション「支援の現場から～診断、訪問、社会参加・就労支援～」

近藤 直司(精神科医) 山梨県立精神保健福祉センター／山梨県中央児童相談所

新村 順子(保健師) 東京都精神医学総合研究所

榊原 聡(精神保健福祉士) 名古屋市精神保健福祉センターこころぼ

応募方法 :

(1) 医師、保健師、看護師、臨床心理士、精神保健福祉士などの専門職や行政職員の方は、

①氏名、②所属先、③パネリストへの要望(任意)

をお知らせください。

(2) 上記以外の方は事前登録は必要なく当日自由に参加できますが、会場整理の都合上、

①居住する都道府県名、②性別

をお知らせいただければ幸いです。また、パネリストへの要望も受け付けます。

※ 電子メール(seishonen.kouza@cao.go.jp)又はホームページ([http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/kouza\\_hikikomori.html](http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/kouza_hikikomori.html))からお申込できます。

なお、yahoo又はgoogleで「ひきこもり公開講座」で検索すると表示されます。



参加費 : 無料

問合せ先 : 〒100-8970 東京都千代田区霞が関3-1-1

内閣府 青少年支援担当 電話:03-3581-1191

